

# トップメッセージ

## 正しく知ること、社会課題の解決に貢献し、 世界を変えていく

地球規模の気候変動の深刻化や、地政学的リスクによる不安定な社会情勢が続く中、私たちはあらゆる変化へ柔軟に対応できるよう、経営基盤の強化と事業を通じた社会課題への対応力の強化を図っています。また、複雑に変化する世の中でも、私たちの強みである「見る・測る・分析する（計測・分析・解析）」というコア技術は、物事を正しく知るために必要不可欠な力であり、さまざまな社会課題を解決できる可能性を秘めています。見えないものを見えるようにする。分からないものを分かるようにしていく。課題を正しく知ることが社会課題解決の起点になります。正しく知ることが世界を変えるスタートラインとなる認識のもと、ステークホルダーと責任ある対話に取り組み、最先端の技術開発力と、「見る・測る・分析する」という強みを生かしたプロダクト、商社ビジネスで培ったグローバルなネットワークを武器に、事業を通じた社会課題の解決と持続可能な社会の実現に貢献します。

当社グループでは、国際社会の共通ルールであり達成目標に位置づけられるSDGsを踏まえ、[5つのマテリアリティ](#)を特定し、社会からの要請に対して、事業特性やビジネスモデルを生かし、どのような社会課題の解決に取り組むべきか、世の中に役立つことができるのかを明確にしています。また、当社グループが取り組む方向性を2030年のありたき姿からバックキャストし、社会課題起点で価値を創出していく姿勢を[「サステナビリティ宣言2030」](#)として明確に示しています。私たちは、2030年のありたき姿をめざし、正しく知ること、社会やお客さまの解決すべき真の課題にフォーカスしたソリューションを提供し、世界を変えていきます。

株式会社日立ハイテク  
代表取締役 取締役社長

飯泉 孝

